



## 2020年12月報

Vol. 542

12月3日発行

<b>主 題</b>	2019-2020 年度：クラブ・部・区・アジア太平洋地域・国際
<b>ク ラ ブ 主 題</b>	：今 出来ることを今やる Do what you can do now 会長・望月 強
<b>阪和部長主題</b>	： 「寄り添う。忘れない。」 Stay with you. Never forget you 部長・中井信一
<b>西日本区理事主題</b>	： ”Let's do it now!” 西日本区理事・古田裕和
” 副 題	： “2020 向け誇りをもって。 All is well”
<b>アジア太平洋地域会長主題</b>	： Make a difference (変化をもたらそう)： 会長 David Lua (シンガポール)
” スローガン	： INSPIRE (奮い立たせよう)
<b>国際会長主題</b>	： Trust in the river of life (命の川を信じよう) 国際会長 Jacob Kristensen (デンマーク)
” スローガン	： Values, Leadership and Extension (価値観、リーダーシップ、エクステンション)

【今月の聖句】 イザヤ書 9章5節 〈選・解説 岩坂正雄〉

「ひとりのみどりごが わたしたちのために生まれた。」

——弱く小さな子の誕生が、これほど大きな喜びと希望を運びます。

クリスマスと共に祝いましょう。——

### 巻頭言 「Abu's Story」 箕浦史郎

「子どもが未来を創る」今、全国の YMCA で行っているポジティブネット募金のポスターの標語です。

表題にある「Abu's Story」は YouTube という動画配信サイトで流れているショートムービーです。Abu 君という普通の高校一年生が AI・機械学習について興味を持ち、自ら勉強して、ベテランの医者への検査よりも高精度のガン早期発見に使える AI のツールを実際に作った話です。彼は試行錯誤をし、誰かから教わったことではなく実体験をしながら社会の課題や問題に対する理解や興味を持ち、その課題の解決に繋がる答えを主体的に学び、創り出しました。

Abu 君からあることに気づかされました。これまで青少年・子どもは育まれる対象であるとして一般的に理解されてきました。言い換えれば青少年は成長の過程にあり、社会的貢献を実質的に行う存在であると

は一般的には理解されていなかったように思います。しかし、ICT や学びの手法の発展によって、青少年の行動は大きく変化し、社会貢献を行う一員となり、「青少年が今も未来も創る」時代になりました。

今年は YMCA キャンプ 100 周年です。キャンプはこれまでグループという小さな社会体験や様々なプログラムの実体験から得られる気づきや学びを大切に青少年を育んできました。YMCA キャンプの特徴である社会性の体験、身体的・情緒的実体験と主体的な学びが重なることにより、キャンプは育むだけでなく、青少年が自ら課題を解決し、新たな社会を創り出すプログラムになります。「今も未来も創る」青少年が活動する環境を持続的に支えること。私たちの役割を Abu 君を通して新たに気づかされました。

### 12月例会プログラム

12月17日(木) 18:30~20:00

会 場 リージョンセンター

希来里 5階会議室

司 会 丸尾欽造君.

開会点鐘 望月会長

ワイズソング CD演奏

聖句朗読 初田真佐子さん

ゲスト・ビジター紹介 司会者

会長の時間 望月会長

クリスマスメッセージ(讃美歌)

インフォメーション

クリスマスカード交換

結婚・誕生お祝い 望月会長

ニコニコ・アワー

YMCA の歌 CD演奏

閉会点鐘 横田副会長

## 大阪河内ワイズメンズクラブ 2020年 12月報

### 11月例会報告

宮本桂子

日 時:2020年11月19日(木) 18:30~19:30

会 場:YMCA サンホーム ロビー

出席者 メン 望月・佐古・中西・丸尾・藤井・宮原・宮本

メネット 大藪・丸尾・望月

コメット 仲川陽莉

ビジター 今井利子(なかのしま)

以上 12名。



● 今月もホームのYMCA サンホームにて例会を行うことが出来た。しかし、コロナ感染リスクを憂慮されるため、エレベーターの使用が出来なくなり、1Fのロビーにて行った。先月と同じ使用条件(入館時の消毒、体温チェック、食事なし)のもとで1時間を超えない例会を行った。



● 定刻に大藪書紀の司会で始まった。ワイズソングはCDを聞くだけでは寂しいので小声で歌ったので、少しは例会らしさを感じた。会長の時間では、阪和部会が中止になった件、例会開催場所に困っている。12月例会はインターネットになるかもしれないという話があった。



● メンバースピーチとして中西メンに「東大阪市に於けるコロナ感染症の現状と対策」というテーマでお話頂いた。運悪く、準備して頂いていた資料のデータが消えてしまい、手持ちの資料でご苦労されながらも説明頂いた。

専門家によると、コロナ感染の今の状況は、危機的な状況とのこと。第1波、第2波と比べて、感染の変化が速い。今までは、感染の経路が限られていたが、色々な場面での感染があり、クラスターの幅が広がった。感染者の年齢も今までより幅が広がった。重症者は基礎疾患を持った60歳から80歳の高齢者に多い。大阪では今の増え方が1.2倍、もし1.5倍に増えていくと12月初めで重症患者用の病床が埋まってしまう。中等症の人用の数は足りているので、大阪府では重症者用の病床を増やそうとしている。

東大阪市も大阪府も回復した人は80%を超えているし、東大阪は第2波の時の方が多い。しかし、軽く見てはいけないと専門家は言っている。今が禪の締め所。

今、我々に出来ることは感染しないようにすること。それには、手洗い、マスクの徹底だと思ふ。とはいえ、気をつけていても感染することもある。その時は、まずかかりつけ医に相談する。受診相談センターを作ったので、利用して欲しい。37.5度の熱が4日続けば対応するというのは撤廃されたが、PCR検査をするかどうかは行政が判断する。

最後に「元気を出してコロナを乗り越えてやっぺいこ」で締めくくられた。

● 宮原メンに国際からエッセンシャルワーカーに対しての感謝状が送られた。

これは、コロナ禍の中において地域の弱者のために尽力されている方を労うもので、サンホーム館長として尽力されている宮原さんを推薦したところ、承認された。

○ ニコニコアワーは、一筆箋に個々がメモを記し、献金はコイン献金とされた。 献金額は4605円



(結婚記念日のお祝いを・・・望月夫妻と佐古さん)

### 11月例会 ニコニコ語録 起稿 望月 強

今回も 一筆箋による 一言メッセージ です。

(敬称略)

**丸尾:** コロナ感染の推移が悪化傾向の中で、例会を守ることができましたことを感謝いたします。毎月、会場が替わっていて、ある意味ではその変化を楽しむことができます。中西進泰さんのお話にありましたように、「コロナから身を守ることに」努めます。

**宮本:** 11月15日(日曜日)大阪市大正区にあるタグポート大正というところで友人と会食をしました。友人と会って食事をするのは8ヶ月ぶりです。第3波が来ているところですが、テレビで紹介されたせいかなかなり賑わっておりました。コロナ感染しないかと心配でしたがドキドキしながらでしたが、楽しいひとときを過ごすことが出来ました。

**丸尾メネット:** 今月もサンホームのロビーにて開催出来ました事。いつも会長・皆さま方お世話さまです。クラブメンバーの中西進泰様による今全世界の人々が恐れているコロナ感染症の状況についてのお話が聞く事が出来、一人一人が気を付ける事が大事との事、心してすごしたいと思ひます。

「手洗い・うがい・マスク」

**藤井:** コロナ社会、自宅からサンホームまで遠いです。(歩いて3分です)

**大藪メネット:** 本日は出席者も少ないこともあり、Y'sソング・YMCAの歌をマスク越しながら久しぶりに声を上げて歌えたのは良かった。

## 大阪河内ワイズメンズクラブ 2020年 12月報

**今井利子(なかのしま):** どんな形であってもお会いできることは楽しく嬉しいことでした。その上会員卓話で中西さんの貴重なお話を聞かせて頂き勉強になりました。一人一人みんなが注意を守れば好転するだろうと思っています。もうしばらく皆で注意は守っていきましょうね。

**佐古:** 本日も11月例会に出席できました、感謝です。

**望月メネット:** 感染拡大の新型コロナウイルスのお話を中西メンより頂きました有難うございました。私は9月に運動不足の為に両膝が痛くなり1ヶ月位リハビリのために通院しました。病院に行くのはとても不安でしたが無事に良くなり歩ける様になりました。至急にコロナのワクチンを受けたいですね。

**田中:** 第1回から申し込んでいたシャープのマスクが当たりました。送料を加えると単価80円くらいになりました。

**初田メネット:** 10月に夫の13回忌を身内でとり行いました。本当に月日の経つのははやいものです、ホットしています。あの時のバタバタ感を思い出します。Y'sの皆様のお力で夫を送り出したと思います。当時から今に至るまで折に触れ優しく接して下さり感謝しかありません。近年は親戚、知人が次々と亡くなり寂しい限りです。私もガタついて来ましたが、もう少し頑張りたいです。

**望月:** コロナウイルスの蔓延がココまで広がると河内クラブとして皆で集まることが心配になります。例会場はYMCA サンホームの使用が一段と難しくなるように思います。クラブとしてコミュニケーションを確りとりながらコロナ旋風が収まるまで工夫をして頑張りましょう。

**横田:** 会長さんとお会いしてからの新型コロナの感染数に驚かざるを得ません、特に我々高齢者にとりまして何をすることも加減をせざるをえません。先の見えないものとの共存運営は大変ですね。「最近のコロナ感染者数の驚きと私の頭の動きにがっかりしております。先輩のワイズメンの動きには付いていけないなと思いつつ、イチヨウの落ち葉を見えています。」

**宮原:** エssenシャルワーカーの感謝状を頂き、有り難うございました。コロナに一喜一憂しながらも、安全を第一にしていきたいと思います。

**第46期 第7回役員会報告** 書記 宮本桂子

日時 11月26日(木) 14:00~15:00

場所 (株)望月 会議室

**出席者** 望月・丸尾・宮原・宮本

**審議事項**

1. **12月例会** クリスマス例会

日時 12月17日(木) 18:30~20:30

会場 希来里リージョンセンター

5階 会議室

**役割分担**

司会 丸尾君 聖句朗読 初田さん

食事担当 会食不可 受付 藤井会計

**クリスマスカードの交換をします。**

**各自 カードを用意してきてください**

2. **1月プリン原稿**

巻頭言 田中君 12月例会報告 大藪さん

役員会報告 大藪書記 Yニュース 切通さん

ここに起こ稿 望月君

サンホームニュース 宮原君

**原稿締 12月23日(金) 必着**

3. クラブ設立45周年記念事業 再考する

4. コロナ感染拡大により行事が大幅に変更されたゆえに 予算再編する。

5. Week 4 Wast ゴミを拾う運動に参加準備としてベスト(1着580円)を15着購入する

6. **第32回阪和部会2021年2月20日**

サンホーム起点としてウェブ参加とする。

2月例会に充てる。

サンホームを利用できない場合を想定し希来里の和室をおさえているが、1月末までに決定する集まるのが基本だが、ズーム参加も可とする。

7. 12月役員会は12/22(火)14時~15時

(株)望月 会議室で行う

**報告事項**

1. 阪和部新年合同例会は 中止

2. 大阪サウスクラブ65周年記念例会

大阪南 YMCA 11/10 列席・望月夫妻・丸尾

3. クリスマス献金に各自対応してください

4. サンホームのクリスマス会はウェブで行う。

12月24日か25日

### リーダー会ニュース

東大阪地域ユースボランティアリーダー



山口実紀(みにーリーダー)

こんにちは。東大阪地域3年目のみにーリーダーです。いつもリーダー活動をご支援いただきありがとうございます。

今月のリーダー会では、2020年3月まで東大阪地域元ユースボランティアリーダーをされていた松下奈央さん(れもんリーダー)にオンラインでご参加いただき、お話をさせていただきました。現在リーダー活動が出来ている環境がとても恵まれていることを改めて知り、自分のできる範囲で「とりあえずやってみる」ことで可能性がどんどん広がっていくことを学びました。また、第二部では自分たちの活動で、やってみたいことや、挑戦するのに勇気がいることを整理することで、自分が新しく挑戦するために必要なことを考えました。整理して他のリーダーと共有することで、これまでの活動について振り返る機会になりました。

そして、現在活動が難しい子ども広場について、デイキャンプの企画が始まっています。先日は、そのデイキャンプのねらいについて話し合いました。

世間では、再び感染拡大の兆しが出ており、予断の許さない状況が続いておりますので、どうか引き続きご自愛ください。



# Y's Men's Club of Osaka Kawachi Region Japan West December 2020

## HAPPY BIRTH DAY 12月

25日 横田充宏君

## WEDDING ANNIVERSARY

6日 宮本桂子・善之夫妻

## 12月予定

3日 プリテン発送～  
 17日 例会 会場 若江岩田 希来里  
 18:30～20:00  
 22日 (火) 役員会 14:00～15:00  
 (株)望月 会議室  
 こども広場は毎週水曜日 **コロナ禍で 休止**

## 西日本区強調月間 12月 EMC-E YES

次の世代、新しいクラブ設立の為に、YES 献金を 100%

竹園憲二 EMC 事業主任 (京都 ZERO クラブ)

## YMCA ウェルネスニュース

ウェルネス事業部 野外キャンプ事業 切通菜摘

新型コロナウイルスが猛威をふるい始めた今ではありますが、ウェルネスでは定例プログラムを継続して行なっています。野外キャンプ事業では、11月に宿泊のキャンプを実施いたしました。自然の中で仲間とともにのびのびと過ごす姿、共同生活を通して思い通りにならないことへの葛藤する姿、それを乗り越えた時の成長した姿をみると、このような状況だからこそ、子どもたちの体験の場を大切にしていきたいと改めて感じました。今年は YMCA キャンプ 100 周年を迎えキャンプ価値を再確認するきっかけが多くあるように思います。今年の冬のプログラムも参加者にとってよき経験の場となるように準備を進めていきたいと思ひます。

## サンホームニュース

特別養護老人ホームサンホーム 宮原学

YMCA サンホームでは、新型コロナウイルス第3波の影響によりワイズメンズクラブを含めた皆様にはご迷惑をお掛けすることになりますが、館外からの入館を制限することにいたしました。ただし、デイサービスやショートステイなど介護を必要としている高齢者の皆様にとって、生活を維持していくうえで欠かすことができないサービスにつきましては、継続をしております。

先日は、ワイズメンズクラブ国際協会より職員を代表し、エッセンシャルワーカーの感謝状をいただきました。本当にありがとうございます。状況にあわせながら、コロナウイルスを適切に恐れ、緩むことなく、適切に対応することをこれからも続けてまいります

**12月例会で X's カードの交換をします。**

**各自 意匠をこらした カードを  
ご持参ください。**

編集後記に代えて ホワイクリスマスイメージ画像を贈ります



編集長 田中

## ご報告

10月に会友の増石さんからプリテン郵送に...と切手を頂きました。11月報に掲載するべきところ 失念しましたので 遅ればせながら感謝しご報告いたします。 編集長 田中

会員数(連絡主事を含む)	10名	ゲスト・ヴィジター出席数	1名	ここにこ献金
内 功労会員数	1名	メネット・コメント出席数	4名	11月分 4605円
特別メネット	2名	功労会員・広義会員出席数	1名	今期累計 40955円
11月例会出席者数(会員)	7名	11月例会出席者総数	12名	充足率 120%
メイクアップ	名	11月役員会出席者数	4名	
11月の出席率	70%	11月会員延べ出席者数	11名	

## 第46期 クラブ 役員

会長: 望月 強 副会長: 横田憲子 書記: 宮本桂子・大藪暢子 会計: 藤井敬子・中西進泰  
 メネット会長: 望月治子 直前会長: 丸尾欽造 担当主事: 宮原 学

例会場・役員会場 : サンホーム 6F 東大阪市御厨南3-1-18 TEL 06-6787-3733

大阪河内クラブホームページアドレス <http://kawachi-ys.org/>